

## 平成 30 年度大阪エコ農産物の残留農薬分析結果について（1 月実施分）

大阪府環境農林水産部農政室推進課

### 1 目的

大阪エコ農産物の安全・安心の確保に向け、農薬の使用状況と残留農薬を調査し、生産者に対して農薬の適正使用の指導を行う。

### 2 分析期間

平成31年1月21日～1月22日

### 3 分析農薬の種類 50農薬

### 4 検査機関

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

### 5 分析結果

3種類の作物について、計5検体調査を行いました。

食品衛生法に基づく残留基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析結果

作物の種類	エコ栽培基準 (農薬上限使用 延成分回数)	分析 検体 数	農薬が検出 された検体 数	検出された農薬の成分名	残留 濃度 (ppm)	残留 基準値 (ppm)
しゅんぎく(施設)	3	2	1	ジノテフラン(*1)	0.10	20
ブロッコリー	6	2	0	—	—	—
温州みかん	10	1	0	—	—	—

\*1 農薬取締法、食品衛生法、エコ農産物の栽培基準のいずれにおいても問題ありません。

しゅんぎくで検出されたジノテフランは、しゅんぎくに登録があり、適正に使用されたものです。